四日市版コミュニティスクール報告書(令和6年度総括)

四日市市立 八郷小学校

校長 坂下 博夫

1 コミュニティスクール(運営協議会)のねらい

八郷小学校は、四日市市教育委員会からコミュニティスクールの指定を受け、学校づくりビジョンの「めざす子どもの姿」に揚げている「かしこく、あたたかく、たくましい子」「主体的に学び、言葉で伝え合う子」の育成に向けて、地域・家庭・学校が互いに連携を密にし、子どもたちの教育を協働して進めていく「地域に根ざし、地域とともに歩む学校」をめざしています。また、上記の取組を進めることで、地域の教育力を学校教育に生かすとともに、「八郷地区のまちづくり」「地域のみなさんの生きがいづくり」にも貢献していきたいと考えています。

2 コミュニティスクール (運営協議会) の実践について

(1) 教育活動の実践事例

①学校運営協議会

本年度も年6回の学校運営協議会の開催となりました。毎回、「学校づくりビジョン」 やその進捗状況について学校から報告を行いました。

運営委員の方々には普段の授業の参観だけでなく、運動会や6年生を送る会などの 学校行事の参観で、子どもたちの様子を見ていただきました。そして、子どもたちの 実態から、どんな支援ができるかについて協議を進めていただきました。

また、教育講演会や給食試食会に参加していただき、学校状況をご理解いただくと ともに、「通学路の安全(交通安全、防犯、防災)」や「学校評価」などについても話 し合い、年度末には、学校関係者評価を行い、今年度の成果と課題をまとめました。

②学校資料室委員会

学校資料室委員会を組織し、定期的に学校資料室の整備を行っています。また、子どもたちが伝統的な行事を意識できるように、毎月季節に合わせた展示もしていただいています。本校の児童だけでなく、八郷西小学校の児童や、地区の自治会の方が見学に来るなど、地域に根差した取組をしていただいています。資料室は、子どもたちの学習の場だけではなく、保護者や地域の方々も見学できるようにしています。



③ボランティアが活躍する教育活動

今年度もボランティアとしてたくさんの地域の方々に、学習支援、学校環境整備、 読書活動、安全パトロールなど多くの場面で支援をしていただきました。 学習支援では、自分たちの地区の防災設備や危険個所などについて調査する4年生の防災探検隊の活動が行われました。また、家庭科学習支援では、5年生の裁縫の玉結び・玉止めを教えていただいたり、2年生の算数学習支援として九九を聞いてもらったりしました。

この他にも、2年生のさつまいも作り、4年生の朝明川水質調査、5年生の米づくり、クラブ活動の指導や支援、読み聞かせ・図書コーナーの整備作業など、学校の教育活動にご協力いただいています。





④子どもを見守り、育てる活動

子どもを見守り、育てる地域活動として八郷安全部会があります。八郷地区老人クラブ連合会の方々を中心に、「できる人が、できるときに、無理なく」をモットーに、八郷地区の全戸に見守り隊を募っています。パトロールをしていただくことで、児童の交通安全はもとより犯罪の抑止にもなっています。また、子どもたちに優しく声をかけてくださり、子どもたちも元気に挨拶をするなど、子どもの健全な育成の支援をしていただいています。

(2) コミュニティスクール (運営協議会) の取組による効果

コミュニティスクールの取組を始めて今年度で19年目となり、学校と地域が協働する取組は定着してきています。「『学校の応援団』として子どもたちや先生たちの役に立ちたい。そして、地域もやってよかったと思えて、保護者の安心安全につながっていければいい。」という委員の方々の思いで取り組んでいただいています。地域全体で学校と子どもたちを温かく見守っていただいています。

保護者アンケート「コミュニティスクールとして学校・家庭・地域が協力・連携して、子どもの教育や通学の安全に取り組んでいる」という設問に対して、約90%が肯定的な回答をしています。家庭科の初めての裁縫で玉結び・玉止めを練習する時には見守りが増え、より安全に学習できました。2年生算数科かけ算九九の暗唱テストをみてもらうことができ、保護者や教員とは違う立場の人から「うまくできたね。」「それでいいよ。」「がんばったね。」などの声かけをいただくことで、子どもたちの自己肯定感も高められ、意欲的に学習に取り組むことができ、そのことで基礎学力の向上につながったと考えています。

また、クラブ活動支援や4年生の防災探検隊や朝明川水質調査の取組なども行っていただきました。このような活動が、保護者アンケート「学校は地域の文化・自然・

人材を学習に取り入れ様々な体験活動を通した授業に努めている」という設問の肯定 的回答が、約92%になっていることにつながっていると思われます。

児童アンケート「学校生活は楽しいですか」という設問では約90%の児童が肯定的な回答をし、保護者アンケートにおいても「楽しく学校に通っている」で約91%が肯定的な回答をしています。保護者・地域の皆さんが「学校の応援団」として協働して教育活動にあたっていただいている成果といえるでしょう。

教職員にとっても、学習支援や学校環境整備支援をいただくことができたので、ゆ とりを生み出すことができました。

3 今後に向けて

本校が19年間積み上げてきたコミュニティスクールの取組の成果として、児童の安心安全の向上はもちろん、授業の支援においても地域の方々の協力体制が定着しています。家庭科の学習支援や2年生の算数学習(九九)支援に加えて、学習資料室や図書コーナーの整備などを行っていただいています。これらは、学校の提案のもと、子どもたちや学校の状況に合わせて支援していただきました。このように、子どもたちの現状に合わせて、より充実した教育活動をめざし、「地域とともに歩む学校づくり」をさらに進めていきたいと思っています。

令和6年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立八郷小学校				
委員長	鈴木	勝利		
校長	坂下	博夫		

月	協議会の開催	活動内容
4	第1回安全部会世話人会	
5	第1回学校運営協議会	・授業参観・委員長、副委員長および委員の選出・活動の趣旨について・学校づくりビジョンについて・令和6年度の組織と活動について
6		
7	第2回学校運営協議会 第1回拡大委員会	・授業参観・給食試食会・懇談
8		
9	第3回学校運営協議会	・授業参観・懇談
10		
11	第4回学校運営協議会 朝明中学校区小中合同会議	・朝明中学校、大矢知興譲小学校と合同開催・授業参観・懇談、情報交流
12		
1	第5回学校運営協議会第2回安全部会世話人会	・学校評価にかかるアンケートについて・学校関係者評価について・授業参観・懇談
2	第6回学校運営協議会 第2回拡大委員会	・6年生を送る会参観・令和6年度総括
3		